平成16年度Eスクエア・アドバンス 高機能携帯電話を移動情報端末にした学習支援システム 「IT活用教育推進プロジェクト」

高機能携帯電話を移動情報端末 にした学習支援システム

情報ネットワーク教育活用研究協議会(JNK4) 永野和男(聖心女子大学)

http://kayoo.org/home/

http://jnk4.org/

今年度の目標

実証実験





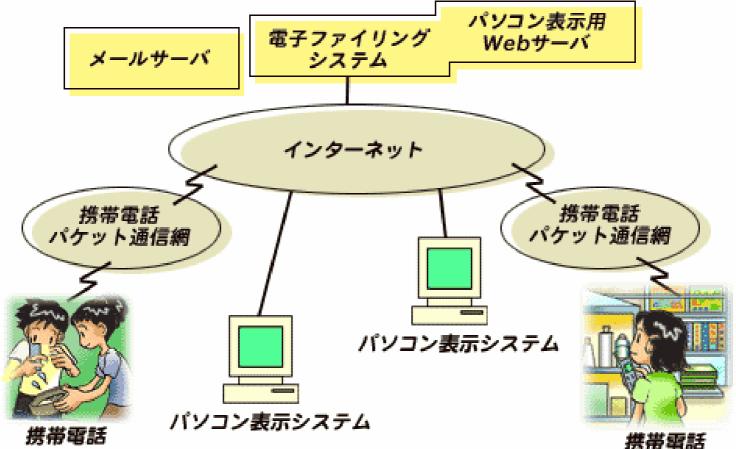
- ・小学校高学年の理科や社会科の調べ学習
- ・総合的な学習の時間における学習記録と表現活動
- ・協力校による画像やメッセージ交換、

共同学習など

携帯電話の利用のマナーや導入教育などの教材化 個人用学習携帯情報端末の仕様を明確化



そもそも どんなシステムか?



- ・高精細画像記録(表示や比較機能)
- ・GPS情報付加(位置と時間の情報)

使用した携帯電話(AU-Win W21SA) 生徒用40台、教師用5台、開発用5台

実践協力校

【実践協力校】

富山市立熊野小学校(深井美和教諭) 熊本県富合町立 富合小学校(前川和宏教諭) 大津市立瀬田小学校(石原一彦教諭) 鳥取県三朝町立西小学校(田中靖浩教諭)

> 尼崎市総合教育センター 氷上郡春日部小学校 京都市立藤城小学校 柏市立増尾西小学校

ほか

全国共同学習 NPO参加の教員、30名

【携帯の操作に慣れる】

- 1)9月1日~24日
 - ・1枚の写真
 - ・南中高度の共同観測(秋分)-----台風のため1週間晴天にならず

【班別野外活動】

- 2)9月27日~10月1日 1週間 西校へ20台(富山・熊本から移動)
- ・修学旅行での活用(GPS実験)

【ひとり一台の活用】

- 3)10月4日~29日 4週間 瀬田小学校での実践(40台:全部瀬田に移動)
 - ・修学旅行での利用 -----台風のため修学旅行中止
 - ・動画ビューワや連続写真を利用した学習
 - ・防災学習と校区の防災マップ作り
 - ・情報モラルの指導

【学校間共同学習】

- 4)11月1日~12月15日 6週間 5ブロック校での実践(各ブロックに戻す)
 - ・共同学習ユニバーサルデザインを探せ
 - ・平和学習の共同まとめ作業

【全国共同学習】

- 5)12月18日~1月7日 3週間 全国40カ所での利用(各県に分散)
 - ・南中高度の共同観測(冬至)
 - ・地域のお正月
 - ・全国植物データベース

地域のようすを つたえよう

わたしたちの生活と情報

京都市立藤城小学校公開授業 1月30日

授業の流れを確認





表示 弄表示

R DEND TAN

2005-01-27 1023:55

10

2005-01-30 07:07:26

この写真は、登校の様子で この各属は、整配の株子です。連に人は7時間に対象 をでます。また準備に十分 続してきます。今日は日曜 日ですが、学習成果死表会 かあります。帰居ります。。

"In This photograph is the

STREET

No.

ni (E

グループごとに2手にわかれて活動開始



発表資料作成班





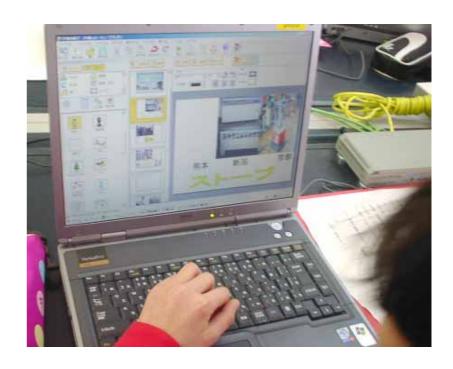
必要な情報を電話で確認





発表用資料の構成





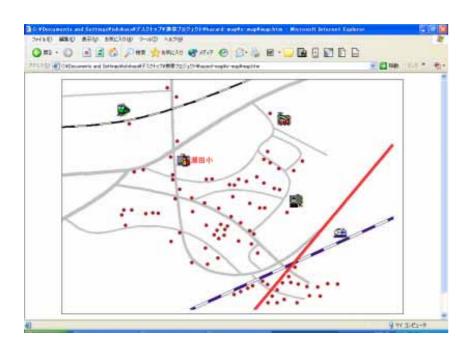
次の時間には、発表が可能







学習支援システムの新機能



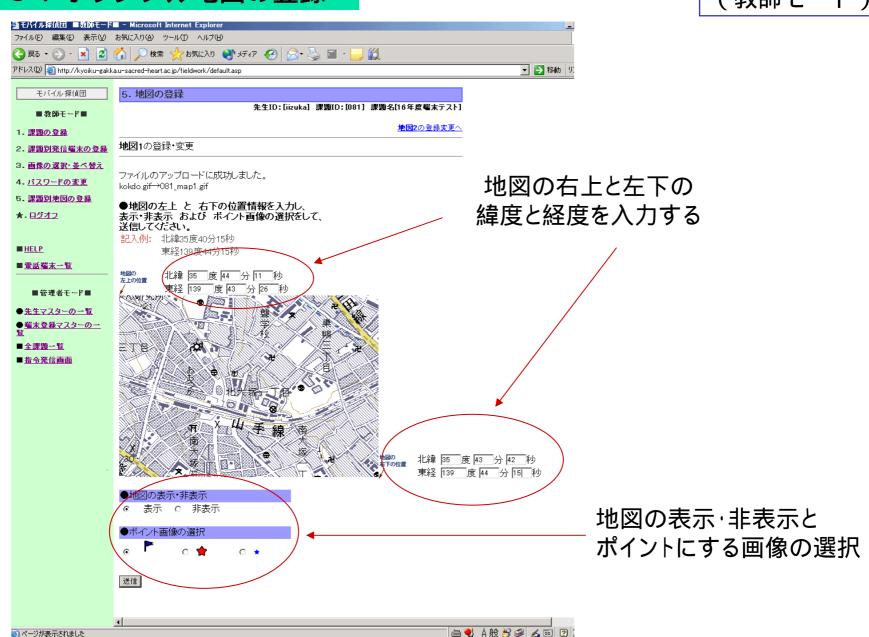
GPS情報をデータベースへ取り込む機能GPS情報を利用した、地図登録・表示機能



GPSと高精細画像の蓄積

・植物や地域の風景の同時観測(分布調べ)

(教師モード)



画像の一覧(指令別表示)

地図を表示



GPSはどんなところで、活用できるか?

「学校の近くのいまとむかし」

取材した画像に 校区の航空写真をマッピング

(三朝町立西小学校 田中靖浩)

昔からあったと思われるもの、 最近できたと思われるものを、カメラで取材







昔からあるもの、新しいものを 話し合って撮影

記録した写真は GPS情報を添付して送信





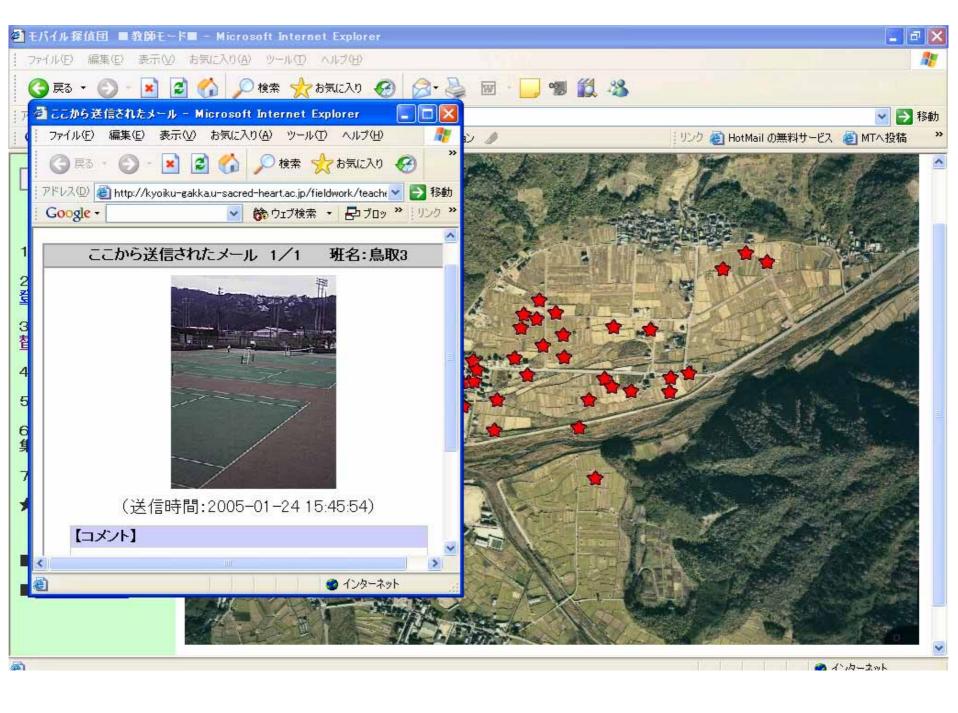




「昔と今の変化を見てみよう」

みんなで撮ってきた写真を、30年前の航空写真上においたものを見て比較 GPS情報を添付することによりマッピングされる





気が付いたことを発表

同じ場所がこんなにも 変わったんだね。



高精細写真はどんなところで、 活用できるか?

200万画素の写真

位置情報(GPS) 測定時間 (自動補正時計) の 自動記録

データベース化の意味

太陽の影の長さの 共同観測

秋分の日の前後:数クラス 全国6ヶ所 冬至の前後:参加学年 全国40カ所

正確な時計、精細な写真

冬至に日本各地の南中高度を測定し、その 様子を携帯電話で撮影して報告し合った。 各地の報告を見ることで、南中する時刻や 南中高度の違いがあることが理解できた。



★携帯ブロジェクト★ 冬の全国共同観測のまとめ 2004, 12, 20 ~ 2005, 1, 7



・課題140:地方のお正月の料理や行事を特捜せよ

★お正月料理(雑煮、おせち を送ってね) ※地方独特のものがあれば、後でコメントもお願いします。 地域によって違いがあるとおもしろい

- ・正月の飾りつけ(鏡餅、注連飾り、玄関、いけばななど)
- 初詣(近くの神社の様子・寺)



◆課題141: お正月の地域の様子を特捜せよ。

★商店街、お店の様子(できれば暮れも、

- ・スーパー(お店)の品揃え
- ・駅前の様子など
- ・正月の家の周りの様子



2005-01-05 14:09:23 宮崎県

GPS

道路のそばでみつけた「ポ

No.

われています。もっと大きく ません(たぶん…)。

2005-01-01-09:50:58

はほたんです。門松によく使「ヒイラギかな?-年中変わり

No.

No.

5

2005-01-01-09:44:18 2005-01-02 14:41:43 廉児島県 宮崎県 (GPS) **GPS**

3

No.

沖縄ではお雑煮はない!が 雑煮です。里芋とおもちが入 定説ですが、我が家では30 っています。 実家(日向市)のお雑煮で <u>す。 だしは[しい</u>た|力具

餅です。

243

我が家の雑煮です。 だし は「地鶏」、具は白菜、かま ぼこ おやし(もやしの大きい やつ), ゆでたまご, 丸餅で

245

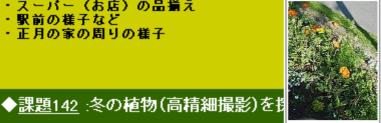
2005-01-02 19:44:53

宮崎県

GPS

6

No.



2005-01-04 14:48:12

なるはずです。

No.

2005-01-01-09:53:19

181

長崎県 マツです。これも一年中変わ らないように見えます。

No.



★自然に生えている植物(名前のわかって 庭の垣根などに使われている植物

★冬の植物(針葉樹、広葉樹の様子)

・春に備えて、桜、イチョウ、梅などのみ 戦いではした

・りんご、柿、ぶどう、なし、みかんんどの木が近くにあ



237

2005-01-01-09:37:02

沖縄県

GPS

2005-01-02 13:57:16 静岡県

GPS

午後2時の気温は12度。昨 1月2日,午後2時天気:晴 日と同じで快晴。風もなく穏 「れ気温:15.5度 ※晴れたり やかです。



2005-01-0410:10:38

曇ったりしていましたが、1日

より雲が多かったようです。

岐阜県1

GPS

239

GPS

1月2日快晴。今朝の最低 気温-10,4°

長野県



No.

2005-01-02 13:52:22

山梨県 GPS

1月2日朝はマイナス5度ま で下がりましたが午後2時に は6度まで上がりました。撮 影時間は12:55です。

◆課題143:毎日のあなたのいるところの天気を報告せ

★1月1日~7日までの毎日の天気(おひるの気温) ※定時の天気(2時ごろがいいような気がします) 場所がかわったときは、GPSをつけてください



実践参加教員による評価

授業実践参加教員による評価 携帯端末を使うことに対する、児童の反応 携帯端末を使った学習において観察された、児童の様子 携帯端末を使うことに対する、保護者の反応 携帯端末を使うことに対する、同僚の反応 システムや携帯端末の利用のしやすさについて 実践への参加への感想

全国データベースでどのような授業で 活用できるか

- ・紹介する(くらし・自分たち・などを、各地から一堂に集める)
- ・比較する(比較し、同じところ違うところを見つけ、考える学習)
- ・<mark>観察する</mark>(一つの事象を時系列で継続的に観察したものを記録していく)
- ・全国分布(ある事象の全国的な分布・状況を一堂に集める)
 - ・桜前線、タンポポ分布、へちまの違いなど共通植物の全国分布
 - ・杉、あさがお、ひまわりなど、共通教材の継続観察記録
 - ・言葉、料理、習慣などの、全国比較データベース
 - ・台風の通過のように、全国を移動する気象を追いかける
 - ・畑の様子 を一年を通じて観察し、他地域とも比べる



携帯の現場利用の問題点と改善案

- 1.保護者(社会)の理解:よい実践を紹介し、学習への理解を得る
- 2.教育現場の理解:研修、啓発活動が必要
- 3.学習素材として安心できる環境:不要な機能をど のように回避するかが課題
- 4.料金の定額制導入などが必要

学習支援システムの評価

(1)「有効性」

現場で実践された授業の事例のひとつひとつが示している 画像の精細度も、今年は教材として耐えうる画像情報が得られた。

(2)「先進性」

- a)デジタルカメラによる写真記録とWebへの実時間転送、
- b)動画や音声の記録、
- c) G P S や測定時間の自動記録とデータベース登録への反映 の 3 つをあわせもった簡便で独創的な実用ツールの実現

(3)「波及効果」

(問題)

通信に時間がかかり、ひいては維持費に跳ね返ってくる 迷惑メールの阻止、学習以外での利用の禁止などのため、(手作業で)送信制限などの各種設定を行う必要がある。 テレビ会議などは定額対象外。

今後、求められる機能

- 1)画面がもう少し大きく、より多くの文字情報が表示できたり、文字と画像の同時表示が可能であること
- 2)迷惑メール対策や学習外利用の制限を簡単に一括で きるシステムを有すること
- 3)校内での内線連絡(LAN)、緊急時一斉連絡、といった学習専用端末機能をもたせること
 - ・通信料が校内では無料、外部では定額などの新方式が提供される時代が到来することが求められる。